

令和 3 年度 第 3 回 大阪市立難波中学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立難波中学校
 校 園 長 名 鍋谷 賀都緒

実施方法		蔓延防止期間中にあたり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、学校協議委員等に資料を送付・配布し、メールなどの通信手段を用いた意見交換とした。
日 時		令和4年3月14日（月）～3月18日（金）
資料 送付 先	委員 など	脇原 健二（会長） 豊嶋 睦子（副会長） 潮 秀樹（会長） 福田 麻衣子（副会長） 末吉 典子（副会長） 川村 明奈（副会長） 井上 隆裕（委員） 西田 拓也（委員） 坂本 安敏（委員） 浅田 正仁（委員）
	校 園	鍋谷 賀都緒（校長） 田中 寿典（教頭） 藤川 雅司（首席） 京田 将典（教務主任） 高久 裕次（人権教育主担） 平島 陽介（生徒指導主事） 荒田さやか（保健主事） 谷口 英代（学校元気アップ地域コーディネーター）
	区役所	（教育・学習支援担当者）
議題		1. 「運営に関する計画」（最終評価）について 2. 「校長経営戦略支援予算」執行結果について 3. 本校の取組について 4. 「学校元気アップ地域本部事業」について 5. 情報交換 6. 連絡事項等
報告 ・ 協議 要旨	協議の結果	
	1	今年度・来年度の学校協議会について意見をいただくことができた。
	2	「運営に関する計画」の最終反省に関して共通理解ができた。
	3	「学校元気アップ地域本部事業」の今年度の活動について
		報告・意見の概要
		今年度もコロナ禍で地域に住んでいる者として学校に行って中を見る機会が少なかったのが残念でした。来年度はコロナが落ち着いて学校行事等を見れるように成ってほしいと思います。 学校協議会では学校としてどれぐらいオープンにできるのは難しいと思いますが、色々な問題点は資料だけでは分からないので学校の先生に会って聞きたいと思います。
		不登校とコロナでの欠席の線引きが難しそうですが、不登校の分析が色々な事についての手がかりになると思います。 （いじめ、友達、学校の問題、家庭、地域の問題、貧困、コロナにおける家庭、経済の問題等）
		「学校元気アップ事業」について活動の報告を行い、コロナ禍で取り組めた活動を確認することができた。

報告・協議要旨	4 意見交換を行った。	<p>学校・先生方も大変だが、一生懸命何とかしようとする努力は感じられる。協力できることがあれば協力していきたい。</p> <p>コロナが原因と表に出さないところはさすがだと思いますが、コロナで学校として２年間困ったことが有ったと思います。</p> <p>この時代に育った子供たちへの影響が同様になるのか、見ていかなくってはなりません。２年間の中間総括は必要かと思います。</p>
配付資料	<p>(学校より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和３年度 運営に関する計画 (最終評価) ・令和３年度 校長経営戦略支援予算 (概略説明用) ・令和３年度 がんばる先生取組資料 ・令和３年度 元気アップ地域本部事業 活動報告について 	
備考	傍聴者[0]名 問い合わせ等はなし	